

# 平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 721

所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当者名	佐々谷・今西・塩貝・
事業名	講座開講事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	講座開設事業			政策体系	131
会計	一般会計	科目	10.教育 - 5.社会 - 2.公民		

## 1. 事業の概要

実際生活に則する教育・学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上・健康増進等を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進を目指す。  
公民館講座開講事業の企画・運営及び各種事業・講座の開設

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

生涯学習拠点施設の充実。

### ②事業を実施する必要性

参加者の学習意欲を高め、多くの人及び団体が「つどう・まなぶ・むすぶ」を実践できる講座開設や情報提供をすることにより、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。

## 3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画	
決算額または計画額	千円	7,885	7,619	4,832	3,724	3,278	4,516	4,516	
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円	1,127	1,529	1,453	1,243	1,050	1,050	1,050
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	6,758	6,090	3,379	2,481	2,228	3,466	3,466
職員等の従事人員	人/年	—	—	1.77	1.90				
人件費	千円	—	—	8,147	8,307				
事業費総額	千円	—	—	12,979	12,031				

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

講師謝礼	1,170,816円
公演運営委託	938,900円
映画フィルム使用料	958,650円（5本上映）

## 5. 事業結果の概要

- ・高齢者(女性)講座
- ・各種成人講座
- ・親子(子育て)講座
- ・映画上映
- ・文化芸術公演(美山)
- ・巡回講座 他

## 6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
<b>(1) 園部公民館講座開講事業</b>		
●社会人英会話教室、環境講座、姿勢教室、着付け教室、オカリナ教室、夏休み福祉体験講座、春休み映画大会、素敵な話し方講座、社会人ハンゲル講座 他	年間	概ね好評を得ている。
<b>(2) 八木公民館講座開講事業</b>		
●英会話教室、おとなとこどものふれあい教室、公民館巡回講座、高齢者講座「南丹大学」、人権ビデオ鑑賞会 他	年間	概ね好評を得ている。
<b>(3) 日吉町生涯学習センター生涯学習講座</b>		
●映画・ビデオ上映会、文化教室、パソコン講習会、高齢者大学「日吉福祉大学」、女性大学「紅が丘大学」	年間	概ね好評を得ている。

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

- ・公民館及び類似施設（4館）における地域特性を活かした講座開講ができた。
- ・講座や社会教育事業により市内住民の交流が図れ、人と人・人とグループが「つどう」講座を開催し、生活に向き合った「まなび」を実践する講座及びこれらを「むすぶ」場づくりが実践できた。
- ・市民協働の中で人材活用などをより積極的に行う必要がある。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
公民館及び類似施設（4館）における地域特性を活かした講座開講
- ②当該事業のアピール事項  
講座や社会教育事業により市内住民の交流をが図れ、人と人・人とグループが「つどう」講座を開催し、生活に向き合った「まなび」を実践する講座及びこれらを「むすぶ」場作りが実践できた。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
限られた人員での講座運営を今後いかに進めていくことができるかが課題。